

# 特別支援教室のお便り

3月号

杉並区立高井戸第四小学校

特別支援教室拠点校

たかし教室直通 03-5336-9522

令和4年度の特別支援教室の指導が今月で終了いたします。保護者の皆さんには様々な形で教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。学校教育の形が変わっていく中で、子どもたちは日々の学習、生活、学校行事と本当によく頑張りました。4月の通室当初の姿を思い起こすと、心も体も大きくなりました。1年間のご協力、ありがとうございました。

3月は節目の学校行事が多く、進級・進学に向けて気持ちが高まります。是非、ご家庭では、いろいろなお話をし、健康に留意され、安全で楽しい春休みをお過ごしください。また4月にお会いできることを楽しみにしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 特別支援教室「高井戸第四小エリア」1学期保護者研修会のお知らせ

- ◇ 日時 4月13日（木） 10:00～11:30
- ◇ 会場 高井戸第四小学校 「体育館」
- ◇ 内容 テーマ「特別支援教室で大事にしている授業」

- ・教職員の紹介 ・保護者自己紹介
- ・特別支援教室での指導のねらい、実際の指導内容、校内での連携 他
- ・事務連絡、懇談、その他

※やむを得ず保護者研修会を欠席される場合は、事前にたかし教室までご連絡ください。

## 3月の予定

3月 6日(月)～ 10日(金) 3学期指導終了（各校の該当する曜日で）

3月 13日(月)～ 22日(水) 保護者個人面談

## 令和5年度の指導の開始、指導時間割について

◇指導児童数の把握、指導曜日及び時間の調整等を行ったうえで、各校とも4月中旬以降に指導を開始する予定です。指導の開始日、指導の曜日や時間の詳細につきましては、4月に各校特別支援教室専門員を通してお知らせいたします。

◇新年度の指導開始まで1か月ほど間があいてしまいます。その間、ご心配なこと、お困りのことなどがございましたら、たかし教室までどうぞご連絡ください。もちろん、中学生になられる方も遠慮なさらずにご連絡ください。いっしょに考えましょう。

### 「相談をする」ということ

◇子供の様子が「勉強のやる気が起きない」「ゲームばかりしている」「最近、怒りっぽい」など、「ん? どうしたのだろう」と、心配や不安を感じた場合、みなさんはどうされていますか。

- ・しばらく様子をみる ・家族の中で話し合う ・子供と話し合う
- ・学校(担任)に相談する ・他の保護者に相談する ・一人で悶々とする などでしょうか。

◇最近は、相談相手がなかなか見つからず、様々な育児本を読んだりインターネットで調べたりするケースが増えています。ときにはその情報に振り回されて、発達のためのノルマやマニュアルに縛られたり焦りを感じたりすることがあるでしょう。

◇相談することは、結構勇気が必要で難しいと感じる方が多いようで、いろいろなことが心配になってしまうようです。

「どのように話したらよいか」 「私の悩みをわかってもらえるだろうか」  
「相手に何を言われるかわからない」 「変に思われたらどうしよう」

◇子供は一人一人個性をもっており、子供の数だけ成長の仕方があります。大人だって個性をもっており、親の数だけ、家族の数だけ、育て方についての考え方、価値観、家庭の事情、そして悩みがあります。その一つ一つが大切にされるべきだと思います。

◇話をじっくり聞いてくれて、悩みを共有して、親(家庭)の個性、考え方、価値観、抱えている事情を大切にして対応の仕方や解決の糸口をいっしょに考えてくれる相談相手の存在が、非常に心強く感じられるでしょう。高四小エリア特別支援教室担当教員も保護者の方々に寄り添いながら、いっしょに考えていきたいと考えています。

### 3月の学習予定

年



#### ◎小集団学習「みんなの時間」

##### 「テーブル カーリング」

- ・チームで協力してゲームに取り組む。(作戦を話し合う)
- ・手や指の力をコントロールしようとする。(力の強弱)
- ・ルールを守って楽しく取り組もうとする。

##### 「音のリズムを感じよう」

- ・音のリズムやテンポに合わせて太鼓をたたく。
- ・言葉のリズムやアクセントを感じながら演奏する。
- ・お互いの音を聞き合い、良さを認め合う。

#### ◎学習の目標、活動の内容、その他